

令和3年度授業時間割 (石川キャンパス)

1の1期：授業期間4月12日～6月3日  
 定期試験期間6月4日～6月8日

履修登録期間中は、原則オンラインで授業を行います。

※ 融合科学共同専攻博士前期課程で開講する授業科目は、科目担当の後に◆を付す。博士後期課程は□を付す。

	1 9:00～10:40	実施 形態	2 10:50～12:30	実施 形態	3	4 15:20～17:00	実施 形態	5 17:10～18:50	実施 形態			
月	K211E 社会科学方法論 (Kim) ◆ K470 知識創造論 (由井園)	① ①	K 1・2 講 中講義室	③		E211 テクニカル英語基礎1 (Holden)	③					
	I111 アルゴリズムとデータ構造 (池田(心)・Hsueh) ◆ I120 基礎論理学 (石原) I225E 統計的信号処理特論 (前園・中野) ◆	① ④ ④	大講義室 I 3・4 講 I 1 講	I114 基礎情報数学 (富田) I116E プログラミング基礎 (Chong・Elibol) ◆ I233 オペレーティングシステム特論 (篠田・宇多) ◆ I483 スマート組込みシステム開発演習 (中田)	① ① ③ ③	M 1・2 講 大講義室	J011 テクニカル日本語入門1 (筒井(昌)) J111 テクニカル日本語導入1 (山口(実)) G212 言語表現技術 (辻)	④ ④ ①②*f	I 3・4 講 M 1・2 講 小ホール	G214E Diversity Studies (川西・元山)	③	
	M245 応用物性数学特論 (大平) ◆ M285E 生命機能工学特論 (山口(拓)・濱田・藤本・筒井(秀)・芳坂)	④ ①③*a	小ホール M 1・2 講	M221 有機分子化学特論 (松見) ◆ M611E 固体・表面電子構造特論 (富取・水谷・高村(由)・Fleurence)	② ③	小ホール						
	K211 社会科学方法論 (敷田・郷右近・佐藤(俊)・高島・佐藤(那)・鳥居・比嘉) ◆ K471 メディア創造論 (宮田(一)・謝) ◆	① ③	K 3・4 講	K469 知識創造支援メディア論 (西本) □ K487 ネットワーク科学論 (林・水高) ◆	③ ③④*b	K 1・2 講	E411 テクニカル英語発展1 (Holden) J211 テクニカル日本語基礎1 (筒井(昌))	③ ④				
	I119 データ分析のための情報統計学 (赤木) ◆□ I211E 数理論理学 (石原・河井) ◆ I218 計算機アーキテクチャ特論 (田中) ◆ I237 形式言語とオートマトン (東条) ◆	① ④ ① ③	大講義室 I 3・4 講 I 2 講	I212 情報解析学特論 (小谷) ◆ I214 システム最適化 (金子(峰)・平石) ◆ I235 ゲーム情報学特論 (池田(心)・飯田・Hsueh) ◆ I238E 計算論 (Schwartzman・Viglietta) ◆	③ ①③*c ① ①	大講義室 I 3・4 講 I 2 講	K126E 知識科学の基礎 (藤波) K238 実験哲学概論 (水本) ◆ M231 生物有機化学特論 (藤本・芳坂) ◆	③ ③ ③④*d				
火	M113 生物機能概論 (高木・下川) ◆ M284E 固体電子物性・デバイス特論II (大島・鈴木(寿)・安)	① ①	小ホール M 1・2 講	M111 材料物理概論 (堀田) ◆ M213 応用電磁気学特論 (富取) ◆	④ ③	M 1・2 講						
	K125 知識科学実験／調査のためのシステム開発入門 (高島)	①	中講義室	K211E 社会科学方法論 (Kim) ◆ K470 知識創造論 (由井園)	① ①	K 1・2 講 中講義室	E211 テクニカル英語基礎1 (Holden) J011 テクニカル日本語入門1 (筒井(昌)) J111 テクニカル日本語導入1 (山口(実))	③ ④ ④	I 3・4 講 M 1・2 講	G212 言語表現技術 (辻)	③	
	I112 計算機システムリテラシー (本郷) I115 デジタル論理と計算機構成 (井口・河野) I232E 情報理論 (Kurkoski・Liu)	① ① ①	I 1 講 I 3・4 講 大講義室	I111 アルゴリズムとデータ構造 (池田(心)・Hsueh) ◆ I120 基礎論理学 (石原) I225E 統計的信号処理特論 (前園・中野) ◆	① ④ ④	大講義室 I 3・4 講 I 1 講						
	M112 材料化学概論 (谷池・都) ◆ M251 触媒化学特論 (西村) ◆ M273EJ メカトロニクス (Ho) ◆ M615E 先端生体機能特論 (高木・高村(禪))□	③ ① ③ ①	小ホール M 1・2 講	M245 応用物性数学特論 (大平) ◆ M285E 生命機能工学特論 (山口(拓)・濱田・藤本・筒井(秀)・芳坂)	④ ①③*a	小ホール M 1・2 講						
	K469 知識創造支援メディア論 (西本) □ K487 ネットワーク科学論 (林・水高) ◆	③ ③④*b	K 1・2 講	K211 社会科学方法論 (敷田・郷右近・佐藤(俊)・高島・佐藤(那)・鳥居・比嘉) ◆ K471 メディア創造論 (宮田(一)・謝) ◆	① ③	K 3・4 講	E411 テクニカル英語発展1 (Holden) J211 テクニカル日本語基礎1 (筒井(昌))	③ ④				
水	I212 情報解析学特論 (小谷) ◆ I214 システム最適化 (金子(峰)・平石) ◆ I235 ゲーム情報学特論 (池田(心)・飯田・Hsueh) ◆ I238E 計算論 (Schwartzman・Viglietta) ◆	③ ①③*c ① ①	大講義室 I 3・4 講 I 2 講	I119 データ分析のための情報統計学 (赤木) ◆□ I211E 数理論理学 (石原・河井) ◆ I218 計算機アーキテクチャ特論 (田中) ◆ I237 形式言語とオートマトン (東条) ◆	① ④ ① ③	大講義室 I 3・4 講 I 2 講	K238 実験哲学概論 (水本) ◆ M231 生物有機化学特論 (藤本・芳坂) ◆	③ ③④*d				
	M111 材料物理概論 (堀田) ◆ M213 応用電磁気学特論 (富取) ◆	④ ③	M 1・2 講	M113 生物機能概論 (高木・下川) ◆ M284E 固体電子物性・デバイス特論II (大島・鈴木(寿)・安)	① ①	小ホール M 1・2 講						
	K228 知識科学概論 (橋本・Dam)	③		K125 知識科学実験／調査のためのシステム開発入門 (高島)	①	中講義室	S101 人間カイノベーション論 (神田ほか) ◆ S102 創出カイノベーション論 (神田ほか) ◆ ※ S102はS101の7回の講義終了後に開講します。 S503 人間力・創出カイノベーション論 (神田ほか) □	②③*e	*	S101 人間カイノベーション論 (神田ほか) ◆ S102 創出カイノベーション論 (神田ほか) ◆ ※ S102はS101の7回の講義終了後に開講します。 S503 人間力・創出カイノベーション論 (神田ほか) □	②③*e	*
	I114 基礎情報数学 (富田) I116E プログラミング基礎 (Chong・Elibol) ◆ I233 オペレーティングシステム特論 (篠田・宇多) ◆ I483 スマート組込みシステム開発演習 (中田)	① ① ③ ③	M 1・2 講 大講義室	I112 計算機システムリテラシー (本郷) I115 デジタル論理と計算機構成 (井口・河野) I232E 情報理論 (Kurkoski・Liu)	① ① ①	I 1 講 I 3・4 講 大講義室						
	M221 有機分子化学特論 (松見) ◆ M611E 固体・表面電子構造特論 (富取・水谷・高村(由)・Fleurence)	② ③	小ホール	M112 材料化学概論 (谷池・都) ◆ M251 触媒化学特論 (西村) ◆ M273EJ メカトロニクス (Ho) ◆ M615E 先端生体機能特論 (高木・高村(禪))□	③ ① ③ ①	小ホール M 1・2 講						
木												

備考  
 各科目の実施場所を記載した授業時間割は、証明書自動発行機横の掲示板及び本学ホームページ (教育→履修関係→授業時間割) にて公開します。  
 「I119 データ分析のための情報統計学」は、融合科学共同専攻博士後期課程においては「I119 データ分析のための情報統計学II」として取り扱いいます。

**授業の実施形態**

①対面授業とオンライン授業 (Webexを用いた同時配信) とのハイフレックス (\*1)  
 ②対面授業とオンライン授業 (講義アーカイブを用いた同時配信) とのハイフレックス (\*1)  
 ③オンライン授業 (Webexを用いた同時配信)  
 ④対面授業  
 \*1 ハイフレックス：対面またはオンラインのどちらかで受講できるかを学生が選択します。

一部、講義日によって実施形態が異なる講義もありますので、詳細は、必ずJAIST-LMSにてご確認ください。  
<https://dlc-lms.jaist.ac.jp/moodle/login/index.php>

○複数の実施形態で開講される授業は、以下のとおりになりますので、十分注意してください。

\*a M285E生命機能工学特論は、第1回～第7回が①、第8回～第14回が③となります。  
 \*b K487ネットワーク科学論は、第8回～第10回が④、それ以外の授業が③となります。  
 \*c I214システム最適化は、第1回～第7回が③、第8回～第14回が①となります。  
 \*d M231生物有機化学特論は、第6回及び第7回が④、それ以外の授業が③となります。  
 \*e S101人間カイノベーション論、S102創出カイノベーション論及びS503人間力・創出カイノベーション論は、第1回～第14回が②、試験期間が③となります。  
 \*f G212言語表現技術は、第10回～第13回が①、それ以外の授業が②となります。